

# 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の公表について

## 1 交付金の目的

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策及びポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現への対応として、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに効果的・効率的に必要な事業を実施できるように、国が交付金を交付するものです。本交付金は、新型コロナウイルスの感染拡大の防止や感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援、事業継続や雇用維持等への対応、そして「新しい生活様式」を踏まえた地域経済の活性化等への対応、ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現を通じた地方創生を図ることを目的としています。

## 2 対象事業

新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援等を通じた地方創生に資する事業（経済対策に対応した事業）の実施に要する費用の全部又は一部を負担する事業となっています。

## 3 令和4年度新型コロナウイルス感染症対策事業実績及び交付金額

各地方公共団体への交付額は、地方自治体における感染状況、財政規模、人口などから算定された地方単独事業分の算定額のほか、国の補助事業等の地方負担分の算定額等の算定額の合計額となっています。

### 【令和4年度\_\_奈義町新型コロナウイルス感染症対策事業】

総事業費            273,307,998円     /            国交付金額            132,932,000円

※総事業費に対する国交付金の不足額が町費により支弁。

## 令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 取組実績と評価

No/区分	事業名	事業概要	担当課	総事業費 (千円)	交付金 充当額 (千円)	実施結果	事業担当課講評等
1 町 民 対 象	地域経済活性化生活応援事業	感染予防及び高齢者の生活応援、地域経済活性化事業 全町民にナギフトカードを通じて3,000円分を給付。 65歳以上の方には高齢者生活応援給付金として12,000円分 を上乗せして給付する。(令和4年4月給付)	情報企画課	40,734	25,000	給付金総支給額 103,872千円 【内訳】 ①衛生対策支援 5,699人×3千円=17,097千円 ②高齢者応援 2,015人×12千円=24,180千円 ③物価高騰支援 5,704人×5千円=28,520千円 ④後期高齢者支援 1,070人×5千円=5,350千円 ⑤物価高騰支援(第2弾) 5,704人×5千円=28,725千円 ○利用額 97,931千円 ○利用率 94.28%(前年度93.45%)	ナギフトカードへの給付により、町民の申請手続き が不要なこと、事業者の換金の手間や非接触による 感染予防対策に結びつくことなどから利用者・事業 者ともに利点大きい。また町では、事務作業や印 刷代等の経費が削減でき、現金給付ではないため、 本方式による給付金は、確実に町内での消費喚起に 結び付く。
	町民ウォーキング応援事業	年齢に応じた1日あたりの目標歩数を設定し、ウォーキン グをした方にナギフトポイントを付与 (目標達成10P/日、月間15日目標達成でボーナス50P)	生涯学習課	1,003	323	R4年度ボーナスポイント達成者累計 331人 R4年度合計付与ポイント数 451,990P	コロナ禍によりイベント等が実施できない中にあっ て、300名を超える町民が本事業に参加し、心身の健 康維持のため、ウォーキングに取り組むことができ た。
	たすけあい貸付金	貸付上限額(休業・失業それぞれ) ・2人以上の世帯 20万円以内・単身世帯 15万円以内	こども・長寿課	715	0	2人以上の世帯 @200千円×3件 単身世帯 @100千円×1件 事務手数料 @15千円	事業の目的である、災害その他急激な経済情勢の悪 化により生活が困窮する町民に対し、応急に必要な とする小口資金を貸し付け、その生活の安定と生活意 欲の増進を図ることができた。
	PCR検査等助成事業	新型コロナウイルス予防意識の向上、不安の軽減 個人負担：PCR検査3,000円、 抗体検査・抗原検査：検査費用の1/2以内	こども・長寿課	162	100	PCR検査 6件 抗原検査 1件	新型コロナウイルス感染症予防の意識向上を図り、 町民の不安軽減と、まん延防止に努めることができ た。
	地域公共交通利用促進事業	公共交通の利用促進と経済活性化 対象期間：7月～3月・9箇月間 ・乗車運賃 300円→100円、150円→100円 ・乗継割引 新たになぎバスを対象とする。 ・感染予防の観点からナギフトカードでのキャッシュレス 決済を可能とする。	総務課	816	300	・乗車割引利用：620件 318千円 (300円対象：66件、100円対象：554件) ・キャッシュレス決済端末：498千円(周辺機器含む) なぎバス、さと丸乗合交通車両に配備	ナギフトカードを用いた非接触型の決済端末を整備 と乗車割引の実施により、飛沫防止や接触低減による 感染予防を図ると共に、公共交通の維持による生 活支援と経済活動の活性化に寄与した。
	物価高騰支援事業	燃料費・生活必需品の高騰による負担軽減の支援として、 全町民にナギフトカードを通じて5,000円を給付する。(令 和4年7月給付)	情報企画課	27,549	13,952	No.1に同じ	No.1に同じ
	後期高齢者医療費負担支援事業	後期高齢者医療の一部負担金(1割→2割)の見直し及び保 険料の増による被保険者の負担軽減の支援として、75歳以 上の高齢者にナギフトカードを通じて5,000円を給付する。	税務住民課 情報企画課	5,224	3,000	No.1に同じ	No.1に同じ
	物価高騰支援事業(第2弾)	燃料費・生活必需品の高騰による負担軽減の支援として、 全町民にナギフトカードを通じて5,000円を給付する。 (令和4年11月給付)	情報企画課	27,757	13,953	No.1に同じ	No.1に同じ
	上水道減免事業	全世帯を対象に上水道料金の基本料金を減免	地域整備課	19,655	6,000	11月～2月分の基本料金を減免 減免額：19,654千円 【内訳】 11月 2,431件 4,934千円 12月 2,433件 4,936千円 1月 2,433件 4,895千円 2月 2,436件 4,887千円	物価高騰に対する上水道企業会計の経営安定化に加 え、町民生活の家計支援を行うことにより、全家 庭・事業者の経済支援を図ることができた。

No/区分	事業名	事業概要	担当課	総事業費 (千円)	交付金 充当額 (千円)	実施結果	事業担当課講評等	
10	町民 対象 ( 子 育 て 支 援 )	テレワーク等推進事業	・小中学生居住世帯に係る光ファイバー接続工事補助 最大@40,000円/件 ・光ファイバー接続に係るホームゲートウェイの購入 @33,000円×30台 ・庁舎会議室のオンライン用大型モニター購入(3台)	情報企画課	2,179	500	・小中学校申請世帯 6世帯 ・ホームゲートウェイ 30台購入 ・大型モニター 3台 ・LANケーブル敷設(文化センター大ホール)	本事業の実施により、在宅でのリモート授業が可能となり、小中学生自身のコロナへの感染、又は家族等の感染により学校に登校できない児童生徒が授業に参加することが可能となった。
		小・中学校コロナ対策事業	校内の消毒作業、Wi-Fi運用支援(2,000円/月上限)	学事課	576	500	校内コーティング消毒を実施 準要保護帯のWi-Fi設置状況を確認し、 対象家庭(20戸)に支援を実施	小・中学校校舎の消毒作業等の実施による、感染症対策とともに教職員の環境整備にかかる負担軽減につながった。また、Wi-Fi運用支援は、GIGAスクール構想における家庭での遠隔授業や調べ学習ができる環境づくりに寄与した。
		子育て家庭学校教育等支援事業	小・中学校の教材費無償化等	学事課	6,893	3,500	課題プリントや問題集等の教材費の支援とコロナ対策のための消毒液等の購入	小・中学生保護者の経済的負担軽減に役立つとともに、教職員の集金等事務の負担軽減につながった。
		子育て家庭食育支援事業	給食費補助(児童:135円/食、生徒:155円/食)、 なぎビーフ・おかやま黒豚・町内産野菜等の食材を提供 (学期に2回程度)	学事課	15,988	8,000	給食費の半額補助と給食への地元特産物の提供を実施	小・中学生保護者の経済的負担軽減に役立つとともに、本町の食材を提供する事で、子どもたちの特産品への理解と郷土愛の醸成、生産者への感謝とともに地産地消につながった。
14	登園自粛による家庭保育協力金	保育園登園自粛に協力してくれた方に協力金として1園児に対して、1日500円を支給	こども・長寿課	329	200	令和4年4月1日～令和5年3月31日分 500円/日×657件	保護者のまん延防止に対する意識向上と共に、保育園内はもとより園児を介した家庭での感染拡大の防止を図ることができた	
15	事業者 対象	活性化支援券事業	登録店舗で使用可能な支援券(13,000円相当分)を10,000円で販売、3,000部(紙券600部、ナギフトカード2,400部)、プレミア率30%  第2弾では、ナギフト支援券について、ナギフトカード町外者会員を対象を拡大し、支援券販売店舗をナギテラス他7店舗に拡大	産業振興課	18,558	9,000	<第1弾>期間:R4.4.22~9.30 発行総額:38,880千円 使用状況:38,650千円 換金率:99.4%  <第2弾>期間:R4.11.19~R5.2.28 発行総額:39,000千円 使用状況:38,776千円 換金率:99.4% 支援券販売店舗実績 1,278部(ナギフトのみ)	町内の経済対策の一環として、地元消費と地元商店の活性化を図ることができた。
		飲食店等支援事業	町内飲食店等で使用可能なグルメ券(5,000円相当分)を2,500円で販売、3,000部(紙券600部、ナギフトカード2,400部)、プレミア率100%	産業振興課	7,715	5,000	使用期間:R4.10.15~R5.1.31 発行総額:15,000千円 使用状況:14,423千円 換金率:96.2%	売上の減少が続く地元飲食店の活性化を図ることができた。
		特産農産物支援事業	①ふるさと特産便を通常価格の2割引きで販売 ②町内農産物直売所での販売手数料の一部補助 (補助額:2/3)	産業振興課	7,340	1,000	①申込件数:820件 申込率:65.5% ②R4.7~12月出荷分対象 7~10月分 延べ111名 1,340千円 11~12月分 延べ91名 586千円	販売価格の低迷等により売上が減少した出荷者等へ、農産物及び農産加工品の販売促進を図ることができた。
		町内木材生育促進事業	町内森林の枝打ち促進補助 町補助:5/10(林業振興費:3/10、コロナ対策:2/10)	産業振興課	483	300	事業量:4.62ha	木材価格が流通が低迷する中、森林の適正な管理を促し、良質な木材の生育促進を図ることができた。
19	宿泊業活性化支援事業(新規)	町内宿泊施設利用者1人につき1泊当たり1,000円分まで上限2,000円分までをナギフトカードにチャージして給付	産業振興課	612	300	1泊:434人 434千円 2泊:89人 178千円	減少していた宿泊客の需要喚起につながった。	
20	民間賃貸住宅整備支援事業	町内に賃貸住宅を建設する個人又は法人に対して1戸あたり1,000千円を上限に補助(※但し、集合住宅は、1戸あたり500千円を上限に補助)	税務住民課	0	0	申請件数:0件	住宅の確保のため、民間活力を支援するために実施。今後も継続し、民間からの参入を図る。	

No/区分	事業名	事業概要	担当課	総事業費 (千円)	交付金 充当額 (千円)	実施結果	事業担当課講評等
21	医療機関等感染症予防対策補助	感染事業費の10分の9以内、1施設当たり500千円以内	こども・長寿課	3,642	2,000	14件（10事業所）（サージカルマスク他）	新型コロナウイルス感染症防止対策として、町内の医療機関等が感染予防のために行う物品購入等に対して補助を行うことで、事業継続の支援を行うこと
22	なぎビーフ消費拡大等推進事業	①なぎビーフ消費拡大推進事業 指定飲食店において「奈義和牛」で特別メニュー、テイクアウトメニューを創作して提供する。 助成率：2/10 事業費600千円  ②なぎビーフ精肉販売拡大推進事業 指定販売店において「焼肉用」「すき焼用」「しゃぶしゃぶ用」の肉を特別価格で販売する。 助成率：2/10 事業費300千円 事務費：200千円	産業振興課	704	500	①実施期間：R4.10.1～R5.1.31 実施店舗：6店舗 肉消費量：約222kg 補助金額：437千円 ②<第1弾> 受付期間：R4.7.19～8.5 販売期間：R4.8.10・11 販売数量：106セット 補助金額：106千円 <第2弾> 受付期間：R4.10.3～10.21 販売期間：R4.10.28～10.29 販売数量：23セット 補助金額：23千円	新型コロナウイルス感染症の影響により、町特産ブランド牛「なぎビーフ」の価格低迷により経営が苦しい畜産農家への支援、並びに外出自粛により来客数の減少・経営難の飲食店等を応援するため、飲食店等がなぎビーフを仕入れて提供する肉代等の一部を助成することにより、経済効果があった。
23	事業者燃料費等高騰対策支援事業	①トラック・運送事業者（貨物自動車運送事業）支援 燃油等の高騰による負担軽減 対 象：町内事業者2社 上限700千円 ②事業者支援 物価高騰等の支援 対 象：町内事業者（町外店舗を含む） 個人149件、法人92件 計241件 助成額：個人50千円、法人100千円 ③農業者支援 物価高騰等の支援 対 象：営農計画面積 640ha（不作付地除く） 農家数455件 助成額：1反あたり 6千円 事業費：40,800千円 上限1,400千円 ④畜産業者支援 物価高騰等の支援 対 象：牛15件、豚1件、鶏1件 助成額：牛6,000円/頭、豚1,000円/頭、 鶏1,000円/100羽、上限1,400千円 ①～④のうちいずれか1支援 ③と④について、100%拡充（R4.10.21） ⑤酪農経営緊急対策支援金 飼料高騰の支援 酪農牛（経産牛）1頭あたり11,000円	産業振興課	71,038	32,204	①申請件数：2件 申請金額：1,199千円 ②申請件数：個人114件、法人 78件 申請金額：13,300千円 ③申請件数：個人384件、法人 13件 申請金額：35,695千円 ④申請件数：17件 申請金額：13,798千円 ⑤申請件数：9件 申請金額：6,710千円	原油等の価格上昇により、燃料や原材料、飼料等の物資の物価高騰への影響を緩和し、経済活動や生産活動の意欲増進と経営継続のための支援を行うことができた。
24	有機農業促進事業（新規）	奈義有機センター堆肥の利用補助 町補助：2,500円/1車2t （農業振興費：2,000円、コロナ対策：500円）	産業振興課	565	300	件数：1,130件 補助金額：565千円	農産物の販売価格が低迷する中で、既存事業の補助に上乗せをし、付加価値のある農産物の販売により収入増加と有機堆肥の利用促進を図ることができた。
25	電子行政推進事業（新規）	法定外公共物の位置図をデータ化し、県GISシステムでの閲覧等を可能にすることにより、接触機会の削減と利便性及び行政サービスの向上を図る。	地域整備課	1,980	1,000	データの入力及び移行完了。 地理情報システムで閲覧可能。	地理情報システムでの閲覧等を可能にすることにより、接触機会の削減と利便性及び行政サービスの向上が図られた。
26	感染症対策事業費	会計年度任用職員人件費3名分、その他感染対策の消耗品購入、通信運搬費	各課	11,092	6,000	人件費及び抗原検査キット等購入	総合評価対象外
計				273,309	132,932		